

献血サポーター企業・団体ご紹介コーナー Vol.18

小松青雲 ライオンズクラブ 様

小松青雲ライオンズクラブ様は、1997年に結成された会員数27名のライオンズクラブです。献血活動においては、2007年に献血サポーターの設定を受け、森田病院様、小松工業高等学校様、小松大谷高等学校様での献血呼びかけなどにご尽力をいただいています。昨年11月の小松工業高等学校様での献血の際、小松青雲ライオンズクラブ様の呼びかけのおかげで、66名もの方々に協力いただきました。ありがとうございました。



代表者の声

小松青雲ライオンズクラブでは、献血推進活動と致しまして、石川県立小松工業高等学校の学園祭の当日にその会場の一部をお借りし、血液センター献血バスの派遣を依頼しております。生徒の皆さんには学園祭の楽しい雰囲気の中で、同級生と気軽に献血の第一歩を踏み出す絶好の機会となっています。4年目となる今年は、学校側のご協力により生徒が受付係のお手伝いもされ、教職員や保護者の方々の積極的な献血も頂き、学園祭に根付いた献血活動になっています。



献血活動時の写真

私たちは献血をサポートしています。

献血サポーターとは？

医療に必要な血液を献血によって安定的に確保するために、献血に積極的に協力していただける企業・団体の皆さまです。

<http://www.ken-sapo.jp/>

複数回献血クラブの会員を募集しています!

複数回献血クラブは、石川県に現在6,467名の会員があり、特に血液不足が生じたときなどの緊急時において、いち早く献血にご協力いただくなど、輸血を必要とする方々にとって大変頼りになる存在です。若い世代の多くの方々にご加入いただき、血液の安定確保にご協力をお願いします。入会ご希望の方は、献血会場や献血ルームのスタッフにお声かけください。また、日本赤十字社ホームページにもご案内を掲載しています。

複数回献血クラブにご入会いただくと

- ・会員専用の献血カードを発行いたします。
 - ・メールにより定期的に情報をお伝えいたします。(緊急時には随時献血のご案内をいたします)
 - ・会員を対象とした映画の試写会などのイベントに参加いただけます。
- ※本年度は、昨年12月9日に「海賊とよばれた男」の試写会を開催し、大勢の会員にご参加いただきました。



あとがき

あけましておめでとうございます。昨年も皆様には大変お世話になりました。ここ近年、若年層の献血者が減少しており、献血事業の大きな課題となっております。皆様の学校や会社、お住まいの地域に献血バスがおじゃまいたしますが、その際は、ぜひ若い方にも声をかけていただき、幅広い世代の方々に献血に来ていただければと思います。献血ルーム ル・キューブ、くらつきのスタッフも皆様のお越しを心よりお待ち申し上げます。本年もどうぞ献血にご理解・ご協力をよろしく申し上げます。

ホームページはこちらから▼ ishikawa.bc.jrc.or.jp

さちしお

happy+blood=SACHISHIO

赤十字血液センターだより

石川県赤十字血液センター
日本赤十字社

Vol.128
2017.01

とどけ、いのちへ。

はたちの献血

僕たちの一步は、だれかの一生。

想像してください。もしも、あなたの大切な人が輸血を必要としていたら、いま、病気などで輸血を必要としている方は、1日平均約3,000人。この10年間で、10代～30代の献血者数は、約90万人も減少しています。血液には有効期限があるため、継続的な献血への協力が必要です。僕たちが一歩踏み出すこと。それが、だれかの一生になる。

はたちの献血キャンペーン

1月1日(日)～2月28日(火)



年頭のごあいさつ

石川県知事 谷本 正憲

新年明けましておめでとうございます。

県民の皆様には、日頃より血液事業に深いご理解とご協力を賜り、心から感謝申し上げます。

本県の血液事業は、昭和40年1月の献血開始以来、県民の皆様のご理解と温かい善意に支えられ、順調に事業を進めてきました。これまでに延べ約307万人の方々にご協力をいただいております。血液製剤の安定供給はもとより、県内の医療機関で必要とする血液量を確保することができています。これもひとえに県民の皆様への深いご理解の賜と重ねて感謝申し上げます。

近年、少子高齢社会の進展に伴い、献血を支える若年人口が減少しており、加えて若者の献血離れも懸念される中、血液製剤を必要とする高齢者に対する治療は増加するなど、今後、血液需要の増加が予想されているところです。

このため、十分な血液を供給する体制を維持するためには、県民の献血意識の高揚を一層進めるとともに、若年層に対する血液事業の普及啓発をさらに強化する必要があると考えています。また、血液の安定供給に加えて、安全に確保することが求められており、日本赤十字社では、血液の検査精度の向上をはじめとした様々な安全対策に努めています。

こうした中、昨年10月には、石川県赤十字血液センターを金沢市藤江北に移転しました。新たなセンターでは、県内を巡回する移動採血車と医療機関に血液を届ける血液運搬車に資材の効率的な積み下ろしができるよう、専用発着場を設けるとともに、最新の冷凍・冷蔵保管設備を設置し、より安全で確実に血液を供給できる体制を確保しました。また、輸血の模擬訓練ができる研修室やボランティアルームを設置して、輸血医療従事者の技術向上や学生献血推進ボランティアの育成にも取り組んでいます。なお、従前の血液センターは、「献血ルーム くらつき」として、引き続き、献血業務を行いますので、多くの県民の皆様のご協力をお願いいたします。

県としては、県民の皆様がいつでも安心して輸血が受けられるよう、より一層、国や石川県赤十字血液センター等と連携し、血液の安定供給と安全確保に万全を期してまいりたいと考えています。県民の皆様におかれましても、昨年にも増して、血液事業へのご協力を賜りますようお願い申し上げます。

最後に、本年が皆様にとりまして希望に満ちた幸多い年でありますよう心からご祈念申し上げます、新年の挨拶といたします。



年始のご挨拶

石川県赤十字血液センター 所長
塩原 信太郎

明けましておめでとうございます。今年も県民の皆様方の心温かい善意の献血に支えられ、血液事業は円滑に推移しています。ことをまずご報告でき、心から感謝申し上げます。

おかげさまで、平成27年度は県民延べ約4万5千人の皆様から献血をして頂き、必要とされる患者様のもとへ血液製剤を不足することなくお届け出来ました。赤血球が足りない患者様には赤血球製剤を、血小板が足りない患者様には血小板製剤を、血を止めるタンパク質が足りない患者様には新鮮凍結血漿（FFP）を定期便と緊急便でお届けし、がんの治療、血液の病気、心臓手術、外科手術、臓器移植、慢性の貧血等の治療に使わせて頂きました。

特別な血液製剤としては、平成28年9月から洗浄血小板の供給を始めました。輸血でアレルギー反応を起こす患者様に対し効果を発揮しています。また、従来からのHLA適合血小板、11種類の血液型を一致させた赤血球、O型赤血球とAB型血漿を混ぜた合成血など病院からの注文に対応し、石川製造所と連携して素早く病院へお届け出来ました。皆様方のご支援の賜物と感謝申し上げます。

いよいよ少子高齢社会を迎え、若年献血者不足と効率の良い献血推進が急務です。血液センターは国や県と連携し、市町、ライオンズクラブ、大学や高校、企業献血団体等のご支援を受けながら、高校生や大学生の献血率向上と効率の良い献血推進活動を一層強化していく所存です。

献血はこれからも皆様方の“人のためを思う気持ち”に支えて頂くしかありません。皆様方が安心して献血して頂けますように、また少しでも健康管理のお役に立てますよう、献血環境の改善、健康相談、料理教室など職員一同一層力を注いでいく所存です。

本年も皆様方のご指導ご鞭撻をお願い申し上げますとともに、県民の皆様方にとりまして本年が幸多い一年になりますことを心からご祈念申し上げます。

はたちの献血キャンペーン

1月1日(日)～2月28日(火)



羽生選手からのメッセージ

僕が一生懸命頑張ることで、見た人に感動を与えられたり、もしかしたら勇気を与えられたり、元気がない人を励ますことが出来るかもしれない。僕はそういう思いを持って日々苦しいトレーニングに励んでいます。

自分が動けば、きっと周りの人や空気も変わると信じています。献血もきっと同じだと思います。

日本赤十字社では、毎年1月～2月の間、「はたちの献血」キャンペーン期間として広報等に取り組んでいます。今年のキャンペーンは「とどけ、いのちへ。」のキャッチフレーズのもと、フィギュアスケートの羽生結弦選手をキャンペーンキャラクターに起用し、4人組ロックバンド KANA-BOONの曲をバックに、現在テレビCM等を放映しています。羽生選手は、このCMを通して「僕たちの一歩は、だれかの一生」と若い世代に献血をよびかけます。CM映像は「はたちの献血」キャンペーン公式WEBサイトでも放映されていますので、ぜひ一度ご覧ください。また、期間中、各献血会場において10代～30代で初めて献血される方限定で羽生結弦選手のオリジナルクリアファイルをプレゼントいたします。なお、配付については無くなり次第終了とさせていただきます。キャンペーン期間中の献血をぜひお願いいたします。

こんにちは 献血ルーム くらつき デス!



献血ルームくらつきでは、多くの献血者のご協力をスタッフ一同お待ちしております。温かい飲み物やお菓子をご用意していますので、お気軽にお立ち寄りください! 企業様や団体様等で献血をご希望され、送迎が必要な方がいらっしゃいましたら、献血ルームくらつきにお電話ください。



愛の献血、受付時間のお知らせ

- 月曜日～金曜日
全血献血 9:00～11:40、13:00～16:45
成分献血 9:00～11:00、13:00～16:00
- 土曜日
全血献血 8:30～11:40、13:00～16:15
成分献血 8:30～11:00、13:00～15:30

※定休日：日曜日・祝日

献血ルーム くらつき (旧血液センター)
金沢市鞍月東1-1 ☎(076)237-3745



ル・キューブもよろしくネ!!

献血ルーム ル・キューブ

- 全血献血 10:00～12:30
13:50～18:00
- 成分献血 10:00～12:00
13:50～17:15

※定休日：月曜日 (祝日を除く)

